

# 出藍の誉れ

〈学校の教育目標〉

**自主共生**

自ら 仲間と共に よりよく

## 「学校生活を創り出す」これから本格始動です。 《5類移行に伴うコロナウイルス対応が変わりました。》

校長 後藤 善彦

GW が終わりました。世の中は今日から「新生活スタイル」がスタート、いわゆる新型コロナウイルス5類移行に伴う生活の変化です。デパートや飲食店の店頭から消毒液がなくなったり、入店時マスク着用の立て札がなくなったりしています。今朝のニュースのトップでも「濃厚接触はなくなった」「感染後の自宅待機は5日間」といった内容や公共広告機構のCMでは「マスクは自己判断」「インフルエンザと同じ対応」といった放送が流れています。学校生活でも、スマート連絡帳等でご案内したように対応が変化していますので再度確認をお願いします。

- 1 毎朝のスマート連絡帳での検温報告はなし
- 2 濃厚接触の措置は行わない
- 3 ワクチン接種の副反応は欠席対応
- 4 コロナ陽性時は罹患報告書の提出
- 5 マスク着用は求めない などです。

また、今まで1人でも感染報告があると学級閉鎖や早期の帰宅も行ってきましたが、これらも5類対応となりますので行いません。

過去3年間とは大きく違う対応となりました。学校生活も、生徒たちの力を伸ばす場面が縮小されたり、楽しみを我慢したりすることがありましたが、少しずつ「主体的に」「協働して」「よりよい」生活を創り上げる機会を作りたいと考えています。

しかしながら油断や無警戒は禁物です。感染後、長期間体調が戻らない生徒や入院した生徒も目にしてきました。今後も引き続き「手洗い」

や「感染への対策」は行っていきます。各ご家庭でも、ご留意いただきますようよろしくお願いいたします。



写真は今朝の登校の様子です。3年生が「なんか普通の日に制服で来るの

不思議な感覚」「これからずっと制服登校ですよね」と話しかけてくれましたが、全学年しっかりと身なりを整えた登校ができていました。さすがです。夏服と冬服は自己判断で任せていますが、身だしなみは共通です。「服装は心の人相である」と言った人がいます。“中身さえよければ、外形などどうでもよい”と聞くこともありますが、周りの人への配慮(約束)があれば、外形(身だしなみ)にも気を配るのは言うまでもありません。「服装は心の表れ」ということです。制服登下校の初日、大変素晴らしいスタートでした。藍中の良さ、ぜひ続けましょう。

### 〈連絡・確認〉

5月13日(土)は引き渡し訓練を行います。石川県では震度6の地震が起きました。いざというときに確かな行動ができることが重要です。短時間で確実にやりたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。